

貸借対照表
(2022年12月31日現在)

(単位: 円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	454,779,877	流動負債	266,312,184
現金及び預金	259,046,485	支払手形	4,702,033
売掛金	61,789,509	買掛金	28,709,633
製品	101,705,410	短期借入金	104,000,000
未収入金	37,232,222	未払金	43,705,656
前払費用	41,317,386	未払費用	16,007,874
短期貸付金	192,993,000	契約負債	50,534,133
その他の金	30,031	未払法人税等	2,577,600
貸倒引当金	△239,334,166	未払消費税	9,005,900
		預り金	7,069,355
		負債合計	266,312,184
固定資産	32,571,174	(純資産の部)	
無形固定資産	2,397,986	株主資本	221,038,867
商標	2,397,986	資本金	100,000,000
		資本剰余金	526,231,450
投資その他の資産		資本準備金	64,500,000
投資有価証券	13,063,806	その他資本剰余金	461,731,450
敷金及び保証金	17,109,382	利益剰余金	△405,192,583
		繰越利益剰余金	△405,192,583
		純資産合計	221,038,867
資産合計	487,351,051	負債及び純資産合計	487,351,051

個別注記表

1. [重要な会計方針に係る事項]

1. 資産の評価基準および評価方法

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

① その他有価証券

i. 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

ii. 時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準および評価方法

総平均による原価法

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げ法)

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒れ懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の処理方法

税抜方式によっております。